

**猛暑のこの夏**

記録的な猛暑が9月に入っても続いており、日本の各地と違い東京は豪雨も降らず、いいかげんこの暑さにげんなりしているこの頃です。その中で東京都の基準地価の上昇幅が拡大している事が発表されました。なんと商業地では第1番が台東区浅草1丁目。次いで、西浅草2丁目が第2番に高い上昇率（前年比 11.5%）だそうです。これは順調な観光需要の高まりが東京都全体の地価を押し上げているそうです。確かに、浅草には浴衣を着た外国人さんの観光客があふれており、また、かっぱ橋に通じる第1チェリーハウスの前の道も、観光客の往来が賑やかな毎日で、ご近所のお店がおおいに繁盛している昨今です。コロナやインフルエンザが微増している、野菜がめちゃ高い、ぶどうなどの果物の糖度が高くなりすごくおいしい、北朝鮮のミサイル発射実験が不気味だ、ラグビーワールドカップ・フランスでは日本が頑張ってもらいたい、老人人口が増えて子どもが激減、電気代がまた上がる等々、毎日が暑くても世の中は少しずつ動いています。秋が待たれる今日この頃ですが、その中でみなさん、輸出制限に苦しむ日本の魚介類を食べましょう。

**各施設の動向**

観測史上最高の平均気温となった酷暑の影響もあり、この期間のあさがおのフリースペースを中心とした地域活動支援センター利用者数は、春先と比べて若干減少しました。ただ、皆さんに「まずは体調を優先するように心掛け、無理をしてまであさがおに出てこなくてもいいですよ」という職員からの声掛けを守っていただけた影響もあるかと思われます。そうした状況ですが、隔週に、「絵手紙づくりやうちわ作りといったアート系」、先日好評であった「ボッチャ等の運動系のプログラム」を行い、利用者に楽しんでいただいています。相談業務関係では、7月に入り計画相談（ケアマネ）の利用の問い合わせが相次ぎました。居宅介護利用（ヘルパーさんの利用）やグループホーム入居に関する依頼が多いのです。従前より一人に対してたくさんの、多種多様な、丁寧な支援を必要とするケースが増えています。新規相談に関しては、職員で分担をしながら順次対応を行っておりますので、ご期待ください。

チェリーハウスでは、この夏に大きな変化がありました。これまで男女混合のユニットで支援を行って来ましたが、8月より第1チェリーハウスを男性ユニット、第2チェリーハウスを女性ユニットとさせていただくことになりました。世話人も男性ユニットには男性の世話人、女性ユニットには女性の世話人を配置することとしました。ユニットの変更に伴って、入居者さんには居室移動のご協力をお願いしました。これからは同性ならでの、よりきめ細かい支援に取り組むと思います。8月から9月にかけて男性ユニットに2名の新入居者さんが入られ、また女性ユニットも試験宿泊を経て、入居希望の方が数名おられます。新しい入居者さんが入られるとグループの雰囲気も変わって来るものです。その雰囲気を楽しみながら、一緒に生活を考えて行きたいと思います。また、世話人の共同事務室を第1チェリーの1階に設置し、山口、井口、古岡の3名の職員が常に身近にいて絶えず連絡を取り合い、入居者を複数で、重層的に見ていけるような体制にしました。